



人とつながり 地域とつながり 次代へつなげる
「ただいま、おかえり」

心のふるさと長南

基本理念

- 1 豊かな自然・里山と調和したまちづくり
- 2 快適な生活環境で健康なまちづくり
- 3 心あたたかい交流で活気あふれるまちづくり

基本方針

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1 社会基盤の充実したまち | 4 だれもが健康で元気に暮らせるまち |
| 2 活力と賑わいにあふれたまち | 5 豊かな心を育み生きる力を学べるまち |
| 3 自然と調和した暮らしやすいまち | 6 安心・安全に暮らせる町民との協働によるまち |

新規事業（総合計画に掲げられている主な新規事業）

農産物直売所

地場産業の育成、農業・商業・観光業の振興と共に、高齢化に対応するため、町民の日常生活の維持及び生活利便性向上の観点から、農産物直売所の建設候補地を米満地先を進める。敷地内には子供の遊び場スペースを検討



複合施設（公民館）建設

老朽化が進む中央公民館については、福祉・教育・コミュニティ機能を併せ持ち、多世代交流が可能となる複合施設（公民館）として、宿中（中心市街地）への建設を検討する。



EVスタンド

電気自動車（EV）の普及に向け、経済産業省が設置目標を30万基に引き上げたこと等から、町内にもEVスタンドの設置を行う。



山内ダムの周辺整備

山内ダムの貴重な自然環境を守りながら、安全性の確保を最優先に、生活や観光に活かすための整備を図る。



企業誘致

水沼・山内地区の西部工業団地計画跡地への企業誘致については、オーガニック農業による循環型農業としての利用を検討する企業と、上小野田・小生田地区の空港代替地への企業誘致については、再生エネルギー事業等を行う企業と、キャンプ場、太陽光発電設備として利用する方向で協議中



既存事業（総合計画に掲げられている事業）

空き家・空き店舗対策

町内に多数ある空き家・空き店舗等の所有者に向け、空き家情報バンクの活用を働きかけ、本町への移住希望者に物件を提供できる環境を整備し、移住定住の促進を図る。



商工業の振興

長南工業団地には企業が立地しているものの、町内全体の事業者数は減少傾向にあるため、事業者への支援を継続するとともに、起業、立地しやすい環境づくりを目指す。



小中一貫型教育

地域の特色や小中学校の近さ、連続性を活かした小中一貫教育の具体化を進める。



商店街（町中）の再生

町中の空き家・空き店舗の掘り起こしを行い、移住や出店を推進し、昔の賑わいの復活を目指す。



営農推進事業 地域農業の育成

①耕作放棄地の解消と農家の後継者問題を解決し農地を守るため、認定農業者を育成し、営農組織づくりを推進する。
②本町の主要生産物であるお米については、販売価格の低価格化が続いており経営の大規模化による生産コストの削減が必要であるため、農地の集積・集約化により規模を拡大する農業経営の担い手を支援する。



若者世代の移住定住促進

若者世代の転入促進及び転出抑制を図るため、若者世帯に住宅取得奨励金を支給するなど、今後も積極的に移住・定住施策に取組む。



保育所整備

保育所本館建物の塗装工事、その他保育環境の整備、充実を図る。



地域公共交通の利便性向上

地域特性に応じた持続可能な地域公共交通の実現を目指し、路線バスの活用促進やデマンド乗合タクシーの利便性向上を図る。



ホテル観賞会

緑豊かな自然環境が残る山内地区で長南町生態系保全推進協議会が開催しているホテル観賞会では毎年県内外から大勢の方が訪れていることから引き続き交流人口の増加を目指す。



継続的な森林管理（里山再生）

森林には土砂流出の防止などの重要な機能があるため、下草刈りや間伐、果樹等の植林による里山管理と自然観察や体験、遊び場の提供など、森林資源利用への支援を行う。



有機農法等による特産品の販売

ちばエコ農産物を取得した枝豆、良質な赤粘土地帯で栽培された小麦や有機農法により栽培されたお米、しいたけ、蓮根等の地元特産物の販売支援やPRを行う。



野見金公園の活用

町の観光資源である野見金公園や周辺施設を活用したイベントを開催しSNS等で情報発信を行う。



将来はこんな町になるんだ！



資源を活用した体験イベント

地域資源を活用した農業体験や古民家改修、縄ない等の伝統文化や技術を学ぶことができるイベントを開催し次世代へ継承を図る。

廃校活用

各企業によるそれぞれ特色のある取組みの中で、長南町のPRや交流人口の増加、雇用の創出などの地域活性化に協力・連携し、今後も町の発展、賑わいの創出を目指す。

